

事務事業マネジメントシート(兼 事務事業コスト計算書)

事務事業名: 男女平等推進事業
政策名: 2 ひとが生きる、暮らす
施策名: 15 施策15 男女平等と男女共同参画社会の実現
予算科目: 15
事業期間: 単年度のみ

事務事業の概要(事業開始の経過、事業の具体的な手順、詳細、期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【男女平等推進計画進行管理業務】
男女平等推進計画の進行を管理するため、庁内における男女共同参画状況調査、庁内会議である男女平等推進会議による調査・検討及び国立市男女平等推進市民委員会による国立市第四次男女平等推進計画の進捗状況の点検・評価を実施する。

【男女平等推進セミナー開催業務】
男女平等に関する市民や職員の理解と関心を高めるため、セミナーを実施する。年1~2回開催、1回2時間程度、会場は市役所会議室など。

【多摩3市男女共同参画推進共同研究会】
東京都市長会の多摩・島しょ広域連携事業助成金を活用し、小金井市、狛江市、国立市の3市による共同研究会を立ち上げ、男女共同参画に関する研究やイベント、他市の視察等を行う。

(1) 事務事業の目的と指標
手段(主な活動)
平成25年度の実績(平成25年度に行った主な活動)
・男女平等推進セミナーの開催
・多摩3市男女共同参画推進共同研究会に参加し、「ワーク・ライフ・バランス」をテーマとしたイベントの実施や標語の募集などによる啓発活動、他市の視察による研究等

平成26年度の事業計画(平成26年度に計画している主な活動)
・次期男女平等推進計画の策定に向け、意識調査の実施、男女平等推進会議の開催、男女平等推進市民委員会の開催
・男女平等推進セミナーの開催
・多摩3市男女共同参画推進共同研究会に参加し、「人権(DV等)」をテーマとしたイベントの実施や標語の募集などによる啓発活動、他市の視察による研究等

結果(どんな結果に結び付けるのか)
市民・事業者が、あらゆる分野で、男女共同参画が確保される

(2) 各指標等の推移
Table with columns: 名称, 単位, 平成22年度(決算), 平成23年度(決算), 平成24年度(決算)(A), 平成25年度(決算見込み)(B), 平成26年度(当初予算), 目標年度(目標値), 差額(B)-(A)
Rows include: 調査項目数, セミナー参加者数, 計画の項目, 人口(4月1日), 計画の進捗度, 男女平等が確保されていると思う市民の割合

(3) 事務事業コストの推移
Table with columns: 単位, 平成22年度(決算), 平成23年度(決算), 平成24年度(決算)(A), 平成25年度(決算見込み)(B), 平成26年度(当初予算), 目標年度(目標値), 差額(B)-(A)
Rows include: 正規職員従事人数, 正規職員人件費計(C), 再任用職員従事人数, 再任用職員人件費計(D), 嘱託職員従事人数, 嘱託職員人件費計(E), 人に係るコスト計(F), 物件費, 維持補修費, 物に係るコスト計(G), 補助費, 補助費等, 繰出金, 移転支的コスト計(H), その他, 支出計(I)=(F)+(G)+(H), 国庫支出金, 都支出金, 分担金及び負担金, 使用料及び手数料, 繰入金, その他, 収入計(J), 収支差額(K)=(J)-(I), 一般財源投入割合

2 評価の部(CHECK) \*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価
公共関与の妥当性
成果の向上余地
廃止・休止の成果への影響
類似事業との統廃合・連携の可能性
活動指標・対象指標・成果指標の推移、公共関与性評価、有効性評価から見たこの事務事業の課題は?
事務事業コスト、効率性評価、公平性評価から見たこの事務事業の課題は?

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(ACTION)
(1) 1次評価者としての評価結果
Table with columns: 公共関与と妥当性, 有効性, 効率性, 公平性
(2) 全体総括(振り返り、反省点)
男女平等推進計画については、計画の進行管理を的確に行い、男女共同参画社会の実現に向けて取り組んでいく必要がある。

(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可
Table with columns: 向上, 維持, 低下, 削減, 維持, 増加
(4) 改革・改善による期待成果
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

(6) 上記(3)で現状維持をチェックした場合、この事務事業はどのような状態となれば見直し・廃止となりますか?